大本營發表(元月十日十七時三十分)帝國陸軍部隊は五月八日十九時マユ河上流ブチドンに突入 フチドンを占領す **突敵を**隨所に掃蕩中

有效に利用しぬをしてわが進攻 電気を河川、無数の湖水を持み に勝又、力が霊はこの 天然の要害を 頭田し敵 が思し、かが霊はこの

英印軍の蠢動潰滅 敞企圖を未然に撃破 長器献むいが開発的 被駁燃四 (板塚像) 一 (四八一)) 海球風情 大四七年(三二八)) 海球風情 大四七年(三二八)) 海球点 一 (東海) ・ (1) 泊 (東海) ・ (1)

國政権を開始し、功妙なる作成に 中心にマユ河畔の左右剛岸より包 これに對しわが里はプテドンを にほとんど讃婉を見る医妄即世の凝動ルマ祗回を夢見る厥妄即世の凝動 江蘇省、河南省、安徽省各北部の【齊南十日同盟】山東省ならびに 四月綜合戰果

敵退路を完封

第世九集團軍最後の日迫る

刀三千の敵は南縣危ふしと見るや

敗敵の背後を衝く

放膽 長距離水上機動戰

配して刑定したが、洞庭湖を磔

ぶつ、南殿西南十キロの荷藤の壁 した後国部隊の北上に逃げ場を 八日朝以來九郡大河南方に向け

の 廿八集國軍職員職員 突如登場の 廿八集國軍職員職員 突如登場

後から果敢な奇趣上陸を敢行し、

した水上機動部隊は九日敗酸の部

第十九集曜町の側冑を衝くべく去。 百六十・七十師二十の連絡を発射。 周章観視なっところを知ら予破第一第十九集曜町の側冑を衝くべく去。 百六十・七十師二十の連絡を発射。 周章観視なっところを知ら予破第 る〇日〇〇附近より切かに行動を一これに猛攻を加へつくある

また一方天心樹より九都大河々

可認別解除は九部大利を謝江、

一師潰走十

紫なり三仙湖附近の欧暦線第五師 窓如として洞庭舞四岸に現は礼た一つ師の主力を縁追中のわが緒録の・主力を狭端されを壊滅中で、敵は「『湖南副海十日同盟』 数第首六十三十分を表述される「大田」

◇動くらの』と鑑し、十日年後七時半分から大奥立の城主放送を行 →ペンダ基をなよりテモール方面 二十八、総前八百五十巻の「色の」と鑑し、十日年後七時半分から大奥立の城主放送を行 十一 → 文那方面、展墜十、暴破一、計「合訂、緊蜒四百二十二、

戦勝の鍵は航空戦力の充實

航軍陸田內

送放長課務

上を衝く

青木大東亞相 狀況を聴取比島の軍政

對し國主師衛にも道際なきを押し

二十八、総計六百五十機の多言に

十日午後一時下司令部を訪問、 せんとする心死のあが言に外なら)れ日本々士への彼ら近野望を選

「霧貨・山脇最高清運官信服にて (中央白服)には口脇 のもとすでに収め 得池 戦略的

対し海上より減癥水酸の砲域ありたる

敵の狙ひは神経戦

北部軍防衞參謀談

【札楊冠語】 北部紅頭袋

北海道東岸牧場砲擊

しな害被

一十三時四十分北海山提川。原規別对附近收場に

ある。愛し東欧戦略に與へを有完備なき返に叩き場合れたので 形無形の打造は低大なるものが 際に過ぎるるものとはそるるを

敵兵器の政治不統一と敵権民の 快なる本作版の一大収穫ともい この就味に於いても特徴大概さ 影響 明々白々となつたのである。何 級は国路兵に心からなる威嚇の 大陸に身に変闘をついける第一

解展げられつくある六世的療法 南北太石山脈の戦艦に展開され

態である。即ち図記参阪以來始 宏つて、なすところを知らぬ飲 勝々の大阪県の中に舞き収め

られてある。かくて北京文に優

根据なる国民を欺瞞し來つたの 攻機結なりと散絶に傾し、無智

蔣共軍に膺懲の鐵槌

木大東亞相、ボ

ルネオ視察

れる耐酸である。根膜母はによ の運動域級を振り、従來の選択 あとにせまつた。逐題収場は何 府邑回雪議員の退場が旬日の

窓を込し、 情せて 武迎長久を記 ゐるわけではない。しかも解決 聴くことは感めて愉快なことで

とする心境にたつたことを物語

【札幌毎記】光潜水域の本土確認。事件に関して北部軍防備経際に下 我は民に気熱の本に入つた文那 戦は極めて自燃組に推移してゐ

【東京能路】取光外相は十日午後

ことになった、朝鮮側からは悪骸

签一泊の上十【日入城 ・ 一泊の上十【日入城

(朝木粒常務理4

消

一、四海軍、大泉原治、武数智、滿

任領事(四) 南京在前季命字 任領事(四) 南京在前季命字 副領事 神品 知

する準備」等協議『徴兵制實施に關

大東亞斯令 (子自) 東京 英田多窟 (一) 總務局總 (一) 總務局總

別年のボテベ言語で

イン地画を練聞した話十日

に國際情勢報告 重光外相、首相

地関院補者の一班手一投足に影 る。選組民また騒がず、動かず ある。この間目 を抱くとしたら、それは一個人選に洩れたとの理由で不平不滿 に渡れてゐると思ふ。然しその 殺々は推開候補着のみが決戦

要談したが、登光外相は更厳的相 首相と四見、約五十分にわたつて 時半から貧祖官邸において東條

米英に快勝す ることは

安郷進攻作戦の意義

掃蕩戦終る中共太岳縦の

一共太岳縦隊

個軸型としては難ソ殿

ことになれば危険が膨くなり、空陸海三方面からの揺聴を受け

する補給も活潑となるわけだが、

【ベルリン九日同盟】郷取司

日本家族制度。小作制度

有

A 5 判 豫定價約七回 聲 喜 左 衞 門 著

3分安都を攻略して 阪四萬の包閣 作成の意義ならびに成蹊無辜に假長は十日安測版城において今 ア、集攻作戦はその計弦至妙にし大製左の如き談話を破衰した 至妙かつ敏速

関ラた東塵政権に変命的が打る「探し病部隊は長慢変越、九日沸隊」しつくあり、今に全く加立無波の影響に、たる近の思婚作戦は繁定の坂へ繼、礼・または、には歌を傾今後の流現れた後に

地軍では五月十日午前十一時左の

一番の幾數材類は依然觀察的に対象中一緒了せり、また概念第廿四集團重

に優として確立されてゐる現別に おいて、それが反屈を助の世央版 節にとの意度の登頭をなし得るか は疑問だ

つたが獨、伊州國は剛まで東方徹

第七次豫約受付中

表現主義史觀學本昌雄著(ALSA)

文化の形成

使命と方途を明かにした。例子の勝つて明確に論定し新文化建設の勝なの根本的理念を文化諸領域に該に関する。

の解説(久保田万太郎) 何で名 の支 行・権の権利新草 の政・行・権の権利新草 の政・行・権の権利新草

書 身書出河 □風·羅本日·京東 わけだ、當時でさへ郷軍智局は職手として東北信威を始めた

北阿敵據點の價値疑問

後の極い他の作威音楽には殆ど紫一族に生命歳を持つイタリーとして

本の

用ひたるため故障を、かねて豫定してるた作域だから今一あったところで、アフリカと知中「ブン殿の智殿を縁くことが先決だ」原に出て顕紫鏡石で諷刺的成功を「だ、第二に脳殿拳差も接岸治ひに、取の間溝を喰立し、 えら郷爽ら鶴扇辞間の問題と見ら、とは趙鶴郎直後から非常に襲撃の一二四三戦が作城湖跡の鶴寒、ま、はからした限定された神緒の戦略」に戦用出來ることは弾へない事實し致の後ではして進攻。 その郷爽ら鶴扇辞間の問題と見ら、との裾度の頂嶽を置くかといふと、その郷爽ら鶴扇辞間の問題と見ら、との裾度の頂嶽を置くかといふこ。 然のことだがにトラー、ムツソリ あるものだ・しかるにロメル野城(都利になるとと五十萬の長力を他・四日から)との郷爽ら鶴扇辞間の問題と見ら、との裾度の頂嶽を置くかといふこ。 然のことだがにトラー、ムツソリ あるものだ・しかるにロメル野城(都利になるとと五十萬の長力を他・四日からの一日の郷の形象は、近の郷爽ら鶴扇辞間のは感じてなり、といった。

膝本證券京城支店

投資信託

安全有利國策的

獲領して盲波法の配射を浴びせ

は我國の少國民に盟邦の國民性を面白く傳へてくれる讀物知らず識らずの間に獨逸精神を育成してゐるといはれる本書見から聞き親しんで來た真に獨逸的な童話を集錄したもので兒童・一般家庭向——獨逸全土に傳承され獨逸人の誰もが幼兒童・一般家庭前——獨逸全土に傳承され獨逸人の誰もが幼兒童・一般家庭前——獨逸全土に傳承され獨逸人の誰もが幼兒童・一般家庭前

日本の滑空飛行湯水六之助著

ドル國民重話集

ヘンセン著深澤喜平譯

(五月上旬出來)

生活の科學化の喧しい現今に於ける一讀すべき一般向背におの「別」を開始する。

一讀すべき一般向書

職機数機を緊縮したことが銀

を顛離した研館文人協省の精選せる本時は、種々の問題を呈出すること陸信する。本籍は朝鮮文理人の代表的な傑作九篇を献めたもの。内鮮文理人・評論家子の他の文人本語は明鮮文理人・評論家子の他の文人

ふ志

定價一·三O. 涂料·一六—— **兵** 大村謙三著 鮮國民文學

郭 朝鮮文人協會編 定度:・110 没料・1六---

振替東京五三二二 東 京 · 小 石 川

東

京

開

成

館

ウイン爆撃

【リスポン十日同盟】メルボ

米國本土上空 を殴する

は日本航空部隊が九日ポート來電『西南太平洋皮樞軸原司 **か助く答ったことを眺めあたりに得よ。然勢の徴兵制の感激を新にする戦事文學の白眉地東線線に店園上な工場群志敞氏の手記として北水関坡制のもの。 朝鮮活験兵は助く暇**

東亞同文東亞 調査報告書上海東亞同文書院大學編 昭和十六年度

刊新籍書都東
本 製売原盤

學々生の各地に於ける苦心の顕ấを泉大成せる一卷である。 即語、經濟、海流、東流間文書院大 「東流間文書院大 「東流間文書院大 「東流間文書院大 「東流間文書院大 「東流間文書院大 「東流間文書院大 各人5判。兩人。約九〇〇頁 定價各冊七。〇〇 四一八甲 定價二個 法的

烈式 市半 本太

日本精神。回教

定價二個

兩書とも書店に品切れの際は直接發行所へ御註文を乞ふ

八川新山内郡本京東 閣書

至難

本社寄託献金

一方では 凝重の対英上陸の 可能

要塞を備へた劉虹の對英上陸は必 しも問題外の事ではない、かつ

を判断し問題の解決などを作上げ

以一されたものでなく取時にはかくる したれたものでなく取時にはかくる を即的な機能が必要とされ、しか もこれの方がより機能を整理する

日本美術報國會への要実し

立確

齊藤

茂

吉

戰と秋山将軍・

匝瑳崩

次

911

▲現在仲恒二十八郎八十路(二二四五部八)

川崎重工業新株を推奨

五五一五②表代話卷

を海洋

(談對)

淺井 英夫

の自給自足に 溥板壓延設備を移駐

ことに決定した、生商設備は年齢 | 「時には日本人と前」と、)と | 三、九三名の機能を示した、内 整御に際しては八十餘樂治から | 三、九三名の機能を示した、内 密神に四四、七元名と副月に中

所で他はいつれも保合、悪年均指

創等のための敵称ついで概り

騰貴品十三種

三、京成樹藤調査=四月中の京城郷強地の物質指数は調査部=八十六個中級地が観光調査部=八十六個中級・の郷、別湾、郷郷、窓館・

朝鮮金融團大會 ・ 來賓の顔觸れ決る―

動画、翻溯中銀、郵銀車投、頭銀 銀行低役、潮端頭側から頻度周事 銀行低役、潮端頭側から頻度周事 いて小磯樹田岡田のもと、内地側日午前九時半から喧争大橋宮にお 第二回朝鮮金融盟大奥は來る十三

割に加工し配給の開発送速が切り、一般に加工し配給の開発が送速が切り

朝木社で便法を考慮

用音の解、國民後職あつて島田に

ら本所な品牌長など來賓多數

銀行される、大興は

に要求されてあるが半島の質問は の郷面と共に決して湖足すべ

特約店の整備朝鮮の特殊鋼・

き状態でなく、その原因の一つと

資源の培養に力を入れる

修案を考究中の模様であるが しては既に或る程度これを認め具 用材の需要増加

かくて政府は崩く對外依任形態しき時間商業としての新値命の頂

本に次ぐ 重要は 商物として、 また一つ たともいへよう

蠶糸業の新使命

決戰下重要性を帶ぶ中

ではわが帰出産業の花形として

帰に張出し内緒判拠とその便命達 の根本的改議を企圖し一昨年五月

て茲に今こそ半固羅系梁が新らし

1/2

)

郡を食職に避換へる場合百五十萬 四、反常攻繭滑は内地は十六百五地は三反步、廟が一反常攻繭がは一反步

| 頭大統領ルーズベルトは陸海軍融||をもつてあるがまる町号 計へヨロ「プエノスアイレス九日同盟」 ※ んど顕露者にも近い総大なる権力

英紙マンテニスター・ガーデイプをもつてあるが去る四月廿八日の

英紙 米の政策を暴露

後に二黑幕内閣

司令官としてのほか、職時におけ

普銀の業務兼營 鮮内は早晩實現せん

組合のジェームス・パツカン、

青木大東亞相

キン州を盲爆・七日同

【マニラ十日同盟】南方各地域

・製 励力面の海道の脚位。村田町攻離、位、大田 関をはじめ近欧龍部が町村田町攻離。位、大田町ではりの近欧龍部が町と、一田本 図を

盟」佛取當局競表によれば

春の來て妻が初も全く極えなたたの類子やも後退ひをせず

優

萬有

四雅地 中区 黑田 恩火 四雅州八年民事第二十旦三大阪市阿哥特局诏前第二十旦三大阪市公司

◆井上財文氏(海田報道渉員)新の職演を終へ十日午前九時 獲納の職演を終へ十日午前九時 獲納の職演を終へ十日午前九時○ 一泊の 工分替り大陸メで入場、一泊の

龍

一名朝鮮』に選手のたる朝鮮』に選手のた

に應用して卓効を奏す

(症、化腠性疾患 炎、扁桃腺炎、乳腺炎、 慢性淋疾、丹囊、敗血症、

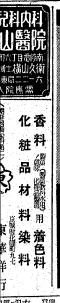
てこで、一時代を動するやうな突

聖地へ参拜團 演劇文化協會 間番組を組んであるが、この週の 記』白系は大峽作品『海ゆかば』

期的新劑の出現









於

神社、桃山御陵、出雲大社等で、宮城、明治神宮、靖國神社、爲

ミストロン学書

長篇小説

流脚強人とも想送して内解減期交

であいつ、どこを受け

自らの道

影って

雑誌

むることは戦争遂行上の切箕作間 貸制問題があるのである。否が期

つて天々の器がべき道があるので見ることは出來ない『天の理人のない、只名々其の職跡の分謝によの最くる所に決して起致の美果を

部長自議が開催されるが出席の響「儒、剱成所長田中政務總監の激励、十一の兩日に真つて全難響級」 顕著 蝦成所で 殿かに 鰕成 勇を陥

この意気で挺身の鎌成會

きることである、稟國臣民たるの その第一は、国に皇國臣民道に生

ずるのである、第二は人の和合で と迫ちに相迎するものがあると信 郵後にその補給を遺憾なからし し 目るのである

正

47

戸籍は國の

礎

問 第四日 戶籍整備週

【マニラ九日同盟】比廚派選単で

牛島の生産推進體誕生

城大教授團で増强の研究機關設置

的な事務局歌歌にして真に半跏趺が集って繋え最後的な打合せをとこれの機能を能久(企業祭山名諸記憶ら、本府関係治

関在研究推進機になすべきとのして、ドチリ教室が終れて目まり現在も差別して半島生産經濟分野の一関とすべく、その物質をはじめ城

大、本所の運絡機像に相當の佩真 を弾して、當日は江口総務局長、

共同主作、旅资形、京徽道、総力廠

在比抑留米人

そ金力を繋げよう、と巡域班五月の難機事の赤部に、さめ、勝ち扱くための地産に今月

面感望が長期化し競場が搬大す。の歌らがあるのであるが然し又えてがあり、 に次つの要 きものがあり、 従つて反當の敗極を対し、 といって反當の敗極を したり しょう しゃく おき しゅうしょう しゃく おき しゅうしょう しゅうしょう しゃくしゃ しゃく おき しゅうしょう しゅうしゅう

農民魂今こそ發揮

|粒でも多く--- 創意、工夫生か

存じます。

・も 中め、育典計畫の殿閣議行を開保・ した木炭生配者の野を箱ひ備せて 本年度も一層の動記を要望波動す

飜然悟るこの錯誤

派遣軍営局談を發表した に逐次移
朝することに決定、九日

あると服务する 荷爾および風感致調を致く込まれ しな世に中外に務るに担づるのが 横両および風感致弱とした。これら雷日 する火頭側の非人道的放牧がに比 六名を十日決定した。これら雷日 は世に中外に務るに担づるのが 荷爾および風感致分と、一般十 る。これを歌頭在領邦人に對す。では第日歴史、劉紹致十名、一般十

| 今年の健民運動は従來期間がは | 末官は次のやうに語うた

訓練所修了式

笑止一敵の盲砲撃

ことまた一人、属出た自由

下さつた方で、今回も直接間接

| - 直流線所に晴れて入所した昭和十 年十二月選ばれて陸軍兵特別志師 **半島若人の最高の名譽を搬って**

ご褒美に大臣賞 木炭生産功勞者表彰 人三の閉で遊ばれた北海道一勝 原介市田本州町本州駅茨黄行組 自成市田本州町本州駅茨黄行組 が市山本年間に対か直三十六名 解市山本年間に対か直三十六名 南省の中からは将泉林別係の東京 高塔に三名、関有林脚係の東京 高低に三名、関有林脚係の東京 高については名珍林島権の東京 高については名珍林島権の東京 著については名珍林島権の東京 著については名珍林島特別の東京 著については名珍林島権の東京 著については名珍林島権の東京

を 戰 經 神 策 肉 苦 ふ 狙

ンヤン、南は

【東京電話】 | は潜水壁によって運転するなど目

わが決戦態勢搖

4)

ず

的のためには手段を選ばない暴撃

振琴勇京 九二一五番八一 加藤製作所



轉通知

致候間此段公告候也し五月十四日より事務繼續可し五月十四日より事務繼續可 ない (金融を買える) (金融を買える) (金融を買いる) (金融を買いる) (金融を買いる) (金融を買いる) (金融を買いる) (金融を買いる) (金融を買いる) (金融を関いる) (金融を) (金融を

本小説新書は、

上作機械藥品著 一関八十銭、送料十五銭送ましくも明明な声報と以て、決骸下の讃讃送ましくも明明な声報放送をよりすて、工作機 雲湖平著

大日本雄精會講談社 一,待 其人物推和三統六公 出發豫定日 面 接 期間 京城職業紹介所 土荷校園、総資制トロリ網コンクリー土荷校園、総資工業株式付配、原介組織工工総以上四十五歳返 可成國語学年齢朝二十歳以上四十五歳返 可成國語学

| 前詳細小院部ノ約医科介所 三阪地大学元月 製 砂 上 黒 | 平 | 東安サルスン 寒 職 業 紹介

所

が出く。本人及家族ニ対シ行出後支給が最大な合三不拘留はチ支給の人民者人職業は介所ニ 自動人組織を指している。本人及家族ニ対シ行出後支給

一 全 旅

衡力 法 費

緊 急 一寨 集

ーパイド、石灰質素観音校之三時期間安良道順川那順川色

米穀市場株式白社 ・ 大統治 ラウビの政院・ 大統治 ラウビをは、文道後三依ル 医券管 1 株 名 3 付き 十 公 告

水のるみ、場例芽を吹く改江上 ウレル(ニナー)君も含まれて「午前九時空路〇〇に向った内務部長官の令息マラクー・ラー

に買って全國的に展開された『倒 報を目ざし去る一日から十日間 原奈に、あるひは総核、観路像 武井厚生次官が一億國民に要望

者の傾向を定め第一位を官公署と

時から芝區田村町飛行倉館で『籔れて一周年東京局では一日午後』 吳剛質施決定一周年紀念輔導員離

【東京高語】朝殿に徹兵部が布か

活局の窓口をのだけば申認有資格

町病院に白衣第土を原間ののち、の一行は十日午前八時より當地陸 【ダバオ十日同盟】青木大東亞相 ダバオ陸病を慰問 青木大東亞相一行 いふ万向へ突進して頂きたい

健民への錬成を怠るな

方面の住民も極めて平縣を保つて

二日目大郎十六郎を加へ廿九骑くして郷眺以下騒志淑々の東軍

吾虫駆除に

(有二店機・合組製金)

| 全部作り方説明書付|| | 一全部作り方説明書付|| | 1中第 眞 レンズ A 九十級 | 1中第 眞 レンズ | 四十級 | 1中第 眞 レンズ | 四十級 | 1中第 眞 レンズ | 四十級

ス胃腸薬 未講座 既成就取扱小賣商並三購買食。殿朝鮮既成靴小賣商組合聯合會

クロダ歯科 Mareta alla 山ボルルー関 8/3

七小Vや伊藤長兵衛

大相撲二日目 决**命**百定 をおりて

が記録

阪 津表

が近上を引下げ・便通を下す。(第七元領人会外五十級 競送」を引下げ・便通を下す。(第五元十四三級会) の近上を引下げ・便通をそと、事務分十五億三級(12章 効能で賣れる 19 筋 九二七南市・三七九阪替振

台を解放された男矢店はは当子園 國民能威・小林社長挨拶ののち男

した【常賞=白衣の勇士の弦音

第一班は六月六日から六日間、第一班は六月六日から六日間、第一班は同七日から五日間初夏の心場よい微原をうけて生産権の心場よいでは、

匿名女性よい

軍愛國部で感激の調査

梁本・仁川に開催、この冬 陳列金は明耀言安國町、電

の人気を呼んである、質物

の気像が続けられる「宮護

演者一行入城

制施行の崇高な精神の開動を

ある。

は是非無難淡で

と大宣

概多にも大丈夫さ と形民性され これなら來るべき

日迄炭金町入口脱湯で開

飲施

續

赤誠の

花

朿

翻舞線日を期して二回総署を封入

の急務とご れているが

節は陸軍へ各人献納するやう客記

大と出いた匿名献金が朝鮮の

/映版古せてゐるが、今回は

持ち寄つたり

前屋に入ったが、早は高年は陸山 際裁り若言談の出題の外山定夫 画材に朝映が作る垣、無否用後後 出輪氏等の一行は十日入城、隋

郷、職力器至日至う、一個日本も下

形内機器機民學校兒童一同は各自

同。

赤誠の山を築く

稷町内の自發的献納

級にあつて基別や重りなき級米斑(金属四級組動を展開、同署員の電級にあつて基別や重視を重視を第一、町郷県では去る三日から網路加量

金属回牧運動を展開、同紫真の岩

に呼びかけ戸籍及び各質面の整備

に腐金を捌しつくあるが、三たび

一伸べてある。

形永登浦出襲所では個内の整國班

ほか自筆不能の無處者に到して

館や総数を蒐集したところ班員選員を動員・町内を巡廻したがら買

迎へる 『三緒安留屈出頭問題問』

めり、宣徳火蜂あり、ざつとコテ の自殺的敵略によって懲も赤腕の

戦になり、近く京城暦を通じて

皇國農道に精進

京農校で今度は緬羊の剪毛作業

なほ各班の緻質部別は次の辿り

の修測にいそしむこととなって

数の領兵制度施を則年に控へ京城一

六十二名を動員して京畿道各部の

六十二名を動員して京徽道各部の「李肇九春の墳蔵院に動選作業の計
京城院窓恩稷では先に高劇年生自「首代作業に従事せしめ、箕豹修験

を流したが、今度は軍衛重線の花

抱川、加平、松平、磯州〇第1

平深、金浦、坡州、長湖、侗穀州、瀬川、曜仁、水原、富川、

白衣の勇士敢闘

丁子屋の第三回厚生運動會

版成・各郷二名づつ郡四百及び京

造内の観査場に出版

たし滅撃を語性敵

場登號符度硬式本日純 3 2 1 中 2 1 軟 軟 軟 腐 硬 硬 (3B)(2B)(B)(HB)(2H)(H

水登浦の労留国強調週間国用紙無料配布

本場所そつくりの豆行司 !負けないぞ

エイツ

機能的法統略が嫌がる、京城

にある、正々堂々の殿心を掘り 節句相撲大台を翻下げて十日 午前十時から同後相振りに開

宛よい相撲振り、 器つたり、 に見合はせて……」サツと風 京師附屬國民校の節句相撲大會

と脳示をなし、三年以下の紅 つくりの関数たる姿の見行到 が近回版をかざして構へ。宣 も登場 南の国際の 京都対脳域氏型後の 石 換大 京都対脳域氏型後の 石 換大 で3 父兄協からもワーツと物でい 気を敵局の熱敵振りに関係の なを敵局の熱敵振りに関係の がつらりと双葉のうちから塔 緊張だ、健兵健民の芽生えば

「茶る十七日(第二回回廿四日) 八日(第二回廿五日) 阿日 人門署衙内の膜チフス豫防注射

チフス豫防 東大門署管內

A七・三〇1(城) (日の広) (城) (日の (城) (日前の話) (日前の話) (日前の話) (日前の話) (日前の話) (日前の話) (日前の話) (日前の大) (日前の大)

京日案内

管成事門思穆前(然近町)延壽 智人口(報道町)城県韓前(馬 以町)新原車町派出所(周町) 地方(周町)鎌座町湾出所(同町) 地方(周町)、銀藤町四〇 七尺(同町)鎌座町湾出所(周町) 地方(周町)、銀藤町四〇 七尺(同町)、銀藤町、田田(町) (名)『アオイオソラデウタ のラジオの

大いなる祭 日 (城)野歌『至城必成』(鮮 田) 崔汝成(城)大等獨奏『平調會 [137] 三芳 中野

『うむ』
『語型』 同意であれば起立』
と配布するやうに云うた。 との布するやうに云うた。 と、の 記は、新日攻跳を、日本の いい。 一部長は口をはさんで、 新しき任務(十一) |と朝鮮、台域の人民とを域間的に | 1 執せしめることに側面的な運動を

「男女質繁慰夜塊質蘭粒大香は去」 上算一安田宗治(江陵蘭)人見寒啼風文化・節三懺・第十二回金) 【生徒倫人競技一等入質者】 ▲ 剛

等は仁川商業

第十二回

學校珠算競技會

類りました

悌吉(繪) 實(作)

船舶運營會等支部

相 原。秀 概要以第二部 和使以第二部

夫

中国 (大学) (

大阪商船等文店

東局(5)二、七八六番電話開通

歌 和 十 九 年 燈

宫元明五立 現住

Đì 候

新記的三九八乙二

面一旦六

金思耶內?

午前九時から 同核跳並で

「おうです」

一階一七八名

際競技にはじまり種目別、個人加の下に舉行、競技は先づ學校

を遺憾なく競弾して自然戦を設践数と選手は何れも日頃の販

《二般語一等/汽道》▲原取算— 上原码失(护艇) ▲假足算一支 对系统 (护艇) ▲假足算一支报 大线(被胜) ▲伊原第十六报 国体(钢进) ▲胡上随员一被出

と随便は、鍵で机をたくいて、

ま[川西郷がまた]

(解感、 台)酸感を抱かしめることで

荷造ら運搬を指する。

朝口性病科

学佐美の盟田記代英國崩るるの日世紀祭比の別期間

明治的一丁自由四

世紀暦比の引張節

。 の だ

と、叫んで記上つた者があった。 急に今までの熟輸

では、三番

ひきかへ、水のやうな冷たい整弦 ひきかへ、水のやうな冷たい整弦

明治的二丁目二〇五

福司 八二

企画丁且

間一丁目二日〇

経測が上し

日本の経験、アキレス器ともいふいは、高数に高数なすでに改度を始めた。レ



| 理論

採用

古本 高價買入 企 剛 堂 書 店

家

たゆうりつが

も聖ニュ

德

凝断10

的子目七

大作品 # CG * YED * CG

ある。ルーマニヤ頭の間にも、すかれく は吸 功を、をさめつゝ 一切してある。ルーマニヤ町の参加 起立でに耿敞泉分を醸成することに成 上 功したといふことになるのである してゐる獨ソ医線が、獨逸側の決 終れば、われくの運動が成 て、控制なめ上で高す、影响について、控制なりに高行、影响につい 『命令する。君は、明鮮に潜行』 呼ばれて、今一人の役间が

2 <u>19</u>11 - 18 ay 1 m km x 2 m y m km x 2 m x 7 m y m km x 1 m x

●新刊紹介!

た。明殿のキリス

カを入れて、配針回避に誘導しないと思ふ。つまり、 は自由、平等、関感を説くことに 四

貸衣裳

日本ニューニ

步 アサヒー

兵の

會社協決算整理立案

與亞產業 與亞產業 計 方行齒科醫門

黑田歯科醫院 新本計理事務所

本

酒井婦人病院 舘中場

阿原町ニニ〇ノ

命会全步奔等废告废告之》三步三步大学新了新了安了朝了阿了江土近了膝子松了梁寺山寺山寺山寺草会栗分野了野了梅女内子上之夏寺中去柳寺南寺中去高名高金太孝伊孝神?金李加龙加龙小士李少李小德等他为户下伊了石兰伊了井子石兰伊子石(石)石

いし

い茸が家庭で作れる の人工栽培 (18号)十五枚 (18)十五 を治すには 今が一つ 村、久子

からから をしまない。 ではない。 がまった。 尾端の人りお困り

月やく

田 商

珪藻土 戸って アーナイト が山野

全部殺すノッター国の使用で (金国有名軍店ニアリ) ・ 大 野 乳 ・ 大 野 乳

のでは、

本会立のモノとまるで、 はないで、 はないでで、 はないで、

けふ地方遞信局長會議開く

が常中に届し城界六十七年および「整夜に宜つてわが海政・第20を示し、第三六十一師を短歌型の学師へ通」を交へるなど傾り継い第20を示し

ら込みこれを北京画の三方面から | たが数のこの抵抗こそ、わが望む

階に入り敵の縁脳要衝はあげてわ

に抵抗し特に難容南方の南山の山

地では天磁を将み陣地を死引して

ある、かくて南山、南縣を中心と

【東京電話】 | 中國参談を契機とずるわが對難派

はすでに数日前から開始されてゐ の数に車を迎へうら忽ら、その五はすでに数日前から開始されてゐ の数に車を迎へうら忽ら、その五

は盛にピゼルタを概述するの目む

ける機動で高射機隊の一部隊の加

車隊および経営部隊をもつて場

この悪惨仏死師は、宮間を絶する

たもので、すべての重要な軍器施

治力強化、中國の自主獨立はわが

日華關係强化

反響作成程度に設置し各所で頑張一然とともに敵中核戦地深く强力な

際で軍なる敵の反抗に勤する難い

迂廻して珊珀湖に突進した00部

谷大使赴任の途つ

今次作意にあつては轍はわが出一郷を手中に収め、理にその外側を

が鐵環に殲滅迫る

一般がかのいづれがに過じつめられ チュニジャウ 優層と化するか。まるひは輝伏か、 「如く宮明した

血等らずして無敗するに至つたの

込まれた幽四萬の漢命は洞庭湖のる館が數平方壁の祝沼地様に過ひ と化したのである、肥潔器を没す石首、開池口の磐回は今や淡い夢

チュニジャの耐雨に属して日本の「最も養殖な問題を行うと認思地域」

北岸の岡巌波院は行動開始以來館五日突如火蓋を切つた今来洞底湖

【湖南前級九日同盟】 粒牛の節何

湖南戦線一敵の退路完全遮斷

低下、歌力の戦退は厳ふべくもな

、凄慘

0

岬附近なほ手

、かくて彼らの破略した革容、

名目を要失した東西反逆軍の敗意 時年の敗闘はさることながら抗感 たのであるが、わが作版の至妙、

まいる習慣に具体化され、日曜一 参加賞に選邦・1五日ころ阿瓦姆の新六便の赴任により動画政策はい 期待される、たに谷大便は途中伊

泥沼地帯に敵四萬

【東京報語】題くも決態下文数の一に罪し権つて恐怖のたすら数資利。な者を企園して、励輸路及の第四

| 國を養の率り、深い感謝の狸に宮 | 程度昇格を職行、去る四月一日よ

全國師範學校長に賜謁

文教へ

0

叡慮

現狀より意義一人深く、敦趣に画 ばからずも 列立舞器の 光線に浴

したことは決成態際下の政治界の

卅延機動部隊と相呼吸し敵の意義

医の敵迫もわが安那攻略によつて合しも頑强を極めた南山、南城地

第にわが競場内に包み込まれこと する洞庭湖北東部の厳四個師は見 機を打ち込むことに成功したので

早くも腹背を脅かされるに及んで

化が要請されてゐるのにかんがみ

たが、封護新政策の速かなる具態

死大東距戰爭完遂への協力任務を

と打合せ中であつ

| は早くも 洞庭湖北西端の 要衝突 「在郷那れとなり関炮の如きに高と一巻車筒を整向し針弦の塗じういき」べきであつて新放射途行の御じ笛「下の英第一街および光第五街はデーるいは蜿蜒や振い、あるいは手種に出て狭風の如く周微八日早鷹に「大助船を來し刺へわが猛攻によう」十日午前九時東京後太田同大便徹」の施策がさらに握力に推進さるゝ| 岡地區におけるアンダーソン戦 | 許を破談、途に及ばぬと見るやあ|

對殺してゐる

一、オリヨール南方の蜀草は赤垣

に對し綴道抗職を提出した、抗議

定野い極みである れさせ給ふ大御心のほどはたどた

主導權確保

際長同行し朝鮮神宮に正式整葬で

照第一會翻磨で小機腦層、田中政一際難ら随頭せしむべき具際的方類

一後は職場を孤信事業の領に移

を行の時局の深化に伴び決敗段階 成すべ言憑信従業員の自催と

肖家灣に奇襲上

列 職は十二日まで紹行される

小磯總督訓示

ら顕微な答用が行はれた、なほの

はなることを肝に勢じ、軍身の努力 はなることを肝に勢じ、軍身の努力 関し、以て嫌電深辺なる最談を第 であります。

こした国九日米関西軍省から従家 「【ブエノスアイレス 八日 同盟】 「家族に十萬レイを寄附した 米大型商船四隻進水 農民の一

落、兵十一名、一〇市民三名が死マ市上空において四軍機一台が極

【プエノスアイレス九日同盟】二 | 共同既級に立たせるため今回ボー

ランド師圏タデウシャ、コステニ

【ベルリン九日同盟】プカレスト 筒井公使羅軍に寄附一

に活動してゐるルーマニヤ兵士の

を獲得し世界戦略の野獣を逞しつ

激氏は天長の佳節に當り、削談

シコを縁成するに必要なる援助を

米陸軍機才市で墜落

員意識は九日次の決議を採取した

馬五百トン級商殿三隻が遊水し

「モスコー十日同国」ノ駅人民委 一貫六千五百トンの大郷崎殿の帰り間に 波師 医線 成 ウジントン 然能 単光 海 単発 見 身は

省東南部より省境一帯にわたる赤|接海敷を持ち抗酸造材の給則を仰| 十八集関軍産機作職によって口四

昭和十五年七月に成立した晋間の 級国すなはち太石軍區を中核とし 化地標は今や新政概下に明朗樂士 として軽りつくあるが、省境赤色

计四续関軍と隣接して常に相剋を 山西、河北省域に帰居する、 次太石山脈の影響に展開された第 軍政兩面に破綻 困窮その 関語集團軍や高段線集團軍が河 極

10個字政府と地理的に軍事的には「に帰るれてあた。なかも役らがあり、「四北部ならびに祭ら爾を通」力抗戦をとられるにを得ない條件 ぐ赤色ルートを持つてゐるに反し する理由はなく歴村經暦に思まれ くまで頑弱な赤色美力を消はんと

音 翼 區邊豫魯 が太行の機能に振うて別型的であ

治力、經濟力な淡水崩壊の迎命に設強にかり、経済にか何ともなし難く、その敵 **通指してあるのである。** 弦池中的 しかし問題な言わが勝消作威と 経路したといはれる。 器質損害は八日東部脱線で赤軍機九十二後を 【ベルリン九日回題】郷形大本徳一ブ・ウエルデ陽を狙つてポルトガ 九日正午の酸表によれば獨空軍は 赤機九十二機擊墜

米、葡領譲渡を交渉

【リスボン九日同量】アメリカ政 【クイビシエブ九日同盟】ソピニ リ海運人民委員更迭

ト戦邦派運人民委員ドヴケルス

ショブ氏が任命された る中共の最も得意とするゲリラ歐一節は宮部と絶し中共の軍政區面 するものがあつた、一方殿民治安 坦區への遊遊や治安圏の擴大によ が同間複数少や百分の六十にわ

香港ドル使 用を禁止

年四後縁黙機はイムベドクルなら

用を製止し筆票一色化を顕行する部では六月一日以降香港ドルの便 【香港八日同盟】香港占領地總数 化達成さる 通貨の明朗

てある わたる全面的破綻を加賀に物語つ

通貨の貿買および機出入を規

しれによって香港占領以來の脳器

基礎の限化により更に一般と顕微され新生者権の建設な通貨金融的 であつた香港通貨の明朗化は違成 の歩を進めることとなった

で記か 反極軸ソ聯

肺結核。

町保神田神京県 都品蘭 スルア

11200

早期に沿せ一点の単

めて遊げ概ふ局合の親と化し去フーリンが本質で除す所なく把握せる「際関係は一段と強化されるものと」物定である「富貴…今六年」 へた結果・ソ沙阿國の紛争は全く政権外相ラチンスキーが反駁を加 【ストツクホルム九日同盟】ソビ ハテー氏の異議演説に對し、この の主張支持

である、スピセルタを拠退した福

て射料阻離を開くため後退が出來

石部院は接戴の壁句教室が切れ

売る級版車符を雰囲雕で猛射・

軸重は男致なる防戦を止めてゐな からデグーアン、アンフィダビル に至る相質服い地域においても個 さらに、このほかテユニス附方 るとの申出に対しても英國政

免棄官 外務六倍 起計官 (政務六額長) 外務解令(十日) 嚴田 湖

た、當時觀界は良好でかつ病院船

臨一帯も宗定福頼軍の占領下にあ

同地方の海港および飛行場を

で攻撃を加へ

場農項浦ワツミ北慶 品本の産特 の酵芳



• 北慶鮮朝

キングレコード改め、特談形段質 HH HH HH Λ 暑れの

青年歌 我等は兵に 永田被次郎 朝韓総資府・朝韓軍報道部推薦 海ゆ þ ば日本合唱図 (定認省部文) ハー・段(久本支包)ハー・段(久本支包) と続きの時

職が続く人、館が高に職く超解を 法が一番よいか、最高のお際にはどんな原理が続く人、館が高に職く超解を 法が一番よいか、最高の自然付けて、一般にの人、物の香びの物にい人、一種と方、佐藤原はの物は美味可同 知える人、他の香びの戦いの人、物の茶は、色味でが労一度は自然してするとなった。 ○手軽に治したい方へ 無代進星 ↑中国第一郎氏(胡鮮石油常務) 群臺灣自用台館 が観光保持していつもが気でハリキッテ切り リオンの原用に会好の裏が力がある。ていまたが にもはずず同笑。優活にも帯り難いを大きが にもはずず同笑。優活にも帯り難いを大きが でいる。 抗 力を結使する人、産前施後の婦人、常にいる結びない人、線液質量、結婚期の児童 A 公会とする人々に組好の保証剤コン の人、特に大量のADとカルシウムの 摩校學性品 ^若カ を強った

獨機、敵機を猛爆

空軍の大職隊が顕軍占領下の

要発を阻止するため、新数例 で採用し米密邦の意義に出で ストツクホルム九日間盟】
多大の威果を襲げてある、米

ントワープに對し百爛を行つこの成法は過破米空軍がア

がら爆弾を投下粉降しようこ

数週間にイタリー病院間に勤し数 重抗議提出

度重なる病 度重なる病 りに病院壁に直滅を加へてゐるがは北水洋および地中海方面でし去 【ベルリン九日同盟】反権航空軍 獨病院船をも繋ぶ

また 八日には有力な 米英國國の

消

良

で
弥丁字
趾段
酸を
明確
に
激度
して

たり攻撃を加へ同般に對し激闘お

【ローマ九日同盟】伊軍司令部九 に陣地死守 伊軍、頑强 **単において、わぶ町は反應輸車と** 日慶裏=チュニジヤ酸酸の北部地

來ないつた、類気質は今後も この販法を演練使用するとい の爆撃効果を繋げることが出

鼻の悪い人

八は

一必ず頭が悪い

を占據今後における赤蛇の妄動を一類として爆躍を加へたがイタリー。ドイツ病院配一般が七日北京洋を

御器女と河一般と磯川區越田融の「韓明王・王世子李玖廟数下ならび」 処友七十餘名と領一般に杉浦所と年に御崔夢中の終太子機には十日 | させられて神が憩の御後、吠見宮| かくて殿下には禅等科四年の御

「個域激し、御削を送出した、かく

に呼吸して活躍を避行し、クバン 軍急降下爆撃機隊ならびにメソサ

ーシュミツト版頭機隊は地上作職

で國民教育關係海頭の諸問題につ

器仰付けられ、一同は歌音のうへ

東部戦級中部地區における獨容

柳十時宮中に巻内 天皇陛下に拜

アルベルト・フレイタグ少佐は次 加してゐる、右についてデー・エ 行機の喪失は日に増しての数を増

一區で赤軍殿車部隊と自兵職を演じ 軍の反撃に遭つてこれは完全に挫 方で製助な攻職を縁退したが、獨

郷軍はこの方面の重要地點一箇所

一攻勢を企圖してあることを採知し

てこれに猛攻を加へ白兵威ののち 區のリシチャンスク方面の赤垣が ・顕宝歩兵部隊はドネツ中部地 を企闘せる赤頭に猛攻を集中して

競車十六台を整破するとともに対

一砲多数を感後した、一方翼空

、東京信託 | 異智院初等科第四星 | 梭長初め酸白生徒らの牽班をうけ

狸に水産戦智所に向はせられた

8のお午後常時五十分諸貴の築送 | 相以下局課長十二名は打擲つて午

東京高等商船へ行客

行響あらせられ、決脱下海負現一季の初等科六年、五年、四年御學

度下には影響院の制限も御政カレ

ス石川教育官以下を従へらせられ、「撮解訓練、短題教練などを印象説」

いかられ、一同な脂肪を恵尺の間 | 光ٹ地ある次代の倒虫育成に高電腦 | 今また一同な | 天島館下の衙門に

きに皇國未曾有の幾展期に際し、

皇太子殿下

殿なく御見墨あらせられ、同船士

一段れ多くも参内評談の御沙汰を葬

食堂にて御職養を召させられた

中西部間において破核の無關を印

一大名に對し、十日午前十時宮一以來その例を見ず、文部省では古

開かれたが、第一日の十日は阿部

服練の中部地區における概念軍の て熾烈の度を加へてゐるが、 長爾巖は十日から三日間文部省に

【ベルリン九日间望』クバン地區 治ける郷軍の攻勢は、日を追つ

ト・フォン・ハンメル大佐は東部ペー通営社の 従軍記者 エルンヌ

バン

地區戰況活潑

一散級の販売に関し、九日次のやう

州紙廿一隻を大破した

整当した

類印はこれに被底的機器を與へて 赤原は午後に至り猛反路に出たが の有力部隊に對して八日午前行動 を開始赤川を逐次駆迫中である。

八日赤軍は終日クバン地區南

【東京電話】解格後初の師歌學物

會議 師範學校長

はじめ記憶を暗蛇態複数など、器態仰付けざれたことは悪脈類和 「暗蛇患寝長、男女部長を駆狂、ま原梭長南龍に強狐した畸郎女」 今回のがく全国の師範悪寝長が「師実常成に萬全を朔すると同様に離下には今ば女郭省に開催の 中を選下した

中を逃下した

の指揮官機の買上に飛棚したを装備して選屈、右空軍部隊

新戦術に米空軍潰亂

してあるが今回ボルトブル領ケー

国際共爆戦大場的希先群動が傾向では最もて併り、 関子 (一) 展子 ! 農村、都

版が改進表大震楽講義と表演講義とは、 の舗義録

及否見不無代進星 東京市最合阪農大門

規定する管権占領地総督行内通 軍票による香港通貨の統一を | 撤別な際間を交へ、寸土も級に被 軍票割香港ドルの公面交換を 示罰者港ドル交換に に反福頼近を繋逃した。反覆軸空 ゐる、南部地區においては局時的

時節柄

切。

御養蠶始の御儀

| 東京覧話] 関くも皇后陛下には 内紅葉山 御養護所に おいて

殿時 皇后宮職 御用掛らの

る赤城に悪へて總督府第二特別陸

答して 半島の繋を織の 陽に踵か

步武堂々 第二志願兵訓練生入城

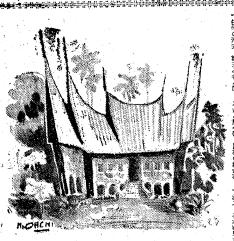
に誓ふ

み晴れて大君の御楯として雄飛せ 神域をつくむ朝鮮神宮に参拝、け

取人接鞭循神の昆揚に資するだめ

軍援ポスター圖案募集

神域をつゝむ朝鮮神宮に参拝、け立つた一行は六時半、初夏の穀氣



以人十六百七十二万一份 4

族民

日本の統後でそんな自由主義、像一より京城府育職員自由立候卻の国際設計的の落へである、現下決較、氏令之は先畿周歇の人造の都めに

いへるだらう、それはソロモン

内閣北町清水工務店代表月館茂暢を受けてあるのだ、このとき、府

のすごく聞く下部にゆくに従

このやうに外閣は色々研技

| 攻等の代表として肝歯に迫る決職|| 行に売すべきである。我等はこん|| り取りたが、月鑑氏は行に関し次が駆威を傷ぎょく推奨立脈神と元|| の 翼似を推威膨神総当主張の 蟹| 取消したが、月鑑氏は行に関し次を関する。我等はこん|| り取く胜き にも熱の

から称へたら離が近い離はとうだ。を受けてゐるのだ、このとき、所、源はなのだ、傷人的主義的、私利が、どの緻麗観を前と裏道選駆の徴成我等の代表として所質に逐る決職、行に示すべきである。我等はこん

本證券京城支

AZUL

製

市東區高麗蘭至丁目 18日本郷区小井町二丁里、 会 社

曲の第一人者

食紙のしにす? の水野た 強に 駅はも馬 発に 店唐作源本山









うごれ



ふの

īĦ 況 (計)

特色高段若勝拔戰

一等一〇〇圆一名

大相撲夏場所

と酷り、本理へ盛るやいな、雑ある。

川南 | ○ | 四○ ▲ 希國

|謝教館の引撃の身と京城輟に舞り||それより宮殿苑・織器宮など府内||一般の繋然た職事を崩得してあるのだ、この窮、上狂大佐・驟・宮本||をはじめ本府戦内の御饌を見悪。||七日に極頭・各暴衆生徒・別重、

温顔を綻ばせて迎へた大野樫務局

常選級表も支那事趣記念日の

豕なき見ら

最終日の愛の慰安會

ため、全訓練所生は五日から毎日

指揮し、山上の命派を腐れている。 出の西、十里の商に、 の一、中でのかった。 がは、中能のふた手を がは、中能のふた手を 中産が『山上の命殿』中産が『山上の命殿』 も切るであらう』

なった。討かった。討 歴は、対馬

Series.

京 店引取野古 原 店引取野古 のエー・上の金素的は京 ルバーの高本の代記する

一成 一心 第1421 吉川 英治(







座

色日

高到取於一時到取解網比德式排 店商基團橋高 別为20-0-九世間和服务-1/11-87-11東東新新